



## 弁天歴史公園

石狩市弁天町38番地

TEL:0133-62-5530 ①

石狩のシンボルとして、弁天歴史通りと一体的に作られた公園。園内には旧石狩医院の和室を再生した楽山居、かつてあった運上屋を再現した運上屋棟、石狩の礎を築いた先人達を讃える碑など当時の石狩を知ることができます。運上屋には本町地区の魅力とサケの歴史を紹介する展示があり、4月29日～11月3日の土・日・祝は運上屋にガイドが常駐し観光案内をしています。



らくざんきよ 楽山居



先人たちの碑

石狩の歴史を築き上げた先人の苦勞をたたえた碑で、石狩川を中央に配し、石狩を象徴する鮭とハマナスをモチーフにしたデザインになっています。



バザール広場・野外集会スペース

既存の地形をいかして、バザール広場に向かって利用者が座れる場所をつくりました。バザール広場をステージとしたイベント時には客席として利用できます。

旧石狩医院の和室を昭和12年の建築当時の姿に再生。紋じ丸太を使った床の間や付け書院があり、持ち送り板、欄間など意匠を尽くした純和風の造りです。和風庭園を眺めながら趣のある和室で茶会や句会そして会合まで多目的に利用できます。

料金 1時間/400円  
お申込み 0133-62-4611  
(一社)石狩観光協会



## 石狩弁天社

石狩市弁天町18番地

②

創立1694年(元禄7年)、鮭の豊漁を願って建てられた300年の歴史を誇る市内最古の建物。主神は弁天様のほかに、石狩川の主を神格化した「妙龜法鮫大明神」通称サメ様が奉られています。

※見学のときは(一社)石狩観光協会  
TEL:0133-62-4611へ連絡を。



## 太郎代天曝観音

石狩市弁天町18番地

③

西国三十三箇所霊場内にある「太郎代天曝観音」は戦前、石狩浜のサケ漁業と北洋漁業で活躍した吉田庄助氏が、故郷新潟の太郎代浜村から昭和10年に太郎代天曝観音のご分身を迎え安置したものです。



## さいごく 西国三十三箇所霊場

石狩市弁天町18番地

④

故郷を遠く離れた信仰心厚い吉田庄助氏が、永住の地石狩の安泰を願って建てました。また、故郷である新潟の天曝観音が安置されている塔婆山に三十三体観音があったことから、石狩にも三十三箇所霊場ができました。これは、本町地区の婦人たちの寒修行による浄財と住民の寄付で建てられました。



## 石狩尚古社

石狩市本町3番地

⑤

鮭漁に沸いた明治から昭和の初期にかけて繁盛した中島呉服店。当時の店主らが1856年(安政3年)に俳句結社「石狩尚古社」を結成して全国各地と交流するとともに、中島家に多くの俳句資料と収集した書画などを残しました。※私設資料館なので、来場者があるときのみ開館します。事前に電話連絡してください。

お問合せ 0133-62-3380 中島さん宅

